

色とりどりの落ち葉やドングリなど、秋の自然は子どもたちにとって、宝の山。ドングリや落ち葉集めに夢中な子どもたちです。乾いた落ち葉が日に日に積もり、音が「フカフカ」から「カサカサ」に変わっていきます。秋の深まりを感じる小さな変化を子どもたちにも知らせていき、季節の移り変わりを感じて欲しいと思います。



保育室が2階になり多くのことを経験しています



リュックは自分で持ちます



水道の蛇口が変わり、こじかさんが「こうするんだよ」と教えてくれます



一人ひとりの遊び方も想像力豊かになり、色々なものが出来上がります



読みきかせ中～目がキラキラしています

素敵な時間…。

「この本読んで」と一人のお友だちがお気に入りの絵本を持ってきたので、読み始めると他の子ども達も自然と集まってきます。

読み聞かせは、子どもたちにとっても、自分に読んでくれているという満足感が得られるのでしょうか。今まで絵や繰り返しの言葉に興味を示していた子どもたちが、ストーリーを楽しめるようになり、様々な感情を抱き、想像力が育まれてきたようです。

読み聞かせは語彙力・読解力・想像力を高めます。

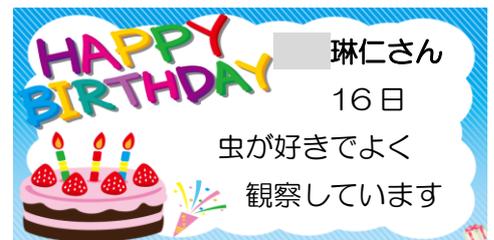
秋の夜長、お子さんとの触れ合いの一つに、絵本に触れるひと時はいかがでしょうか。



手作り玩具

先日隣の公園に行きドングリ拾いをしました。そのドングリを容器に入れてマラカス作りをしました。

自分専用のマラカスに満足して友だちとも見せ合い音楽に合わせて音を鳴らして楽しみました。



危険です!!!

園ではフードや紐付きの服は着てこないようお願いします。フードや紐は引っ掛けたりして、思わぬ事故につながります。